

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2023年 8月 25日

(宛先)
滋賀県知事

提出者
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
滋賀県近江八幡市魚屋町元30番地
氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
近江オドエアーサービス株式会社
代表取締役 上野 昌志

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項・第25条第4項
第27条第1項・第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、
[事業者行動計画を策定(変更)した]ので、提出します。
[事業者行動報告書を作成]

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	近江オドエアーサービス株式会社 代表取締役 上野 昌志
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	滋賀県近江八幡市魚屋町元30番地

1 事業者の概要

事業所の名称	近江オドエアーサービス株式会社 西日本事業所					
事業所の所在地	滋賀県近江八幡市出町415-4					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	1	6	9	9	※ 産業分類・細分類名称を記載 他に分類されない化学工業製品製造業
事業の概要	消臭剤製造・臭気対策・臭気測定					
従業員の数	19	人	操業時間	11	時間/日	
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者 <input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	台	熱源設備	台	照明設備	141 台
	コンプレッサ	2 台	空気調和設備	8 台	その他	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2023	年度	報告対象年度	年度
	終了年度	2023	年度		

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

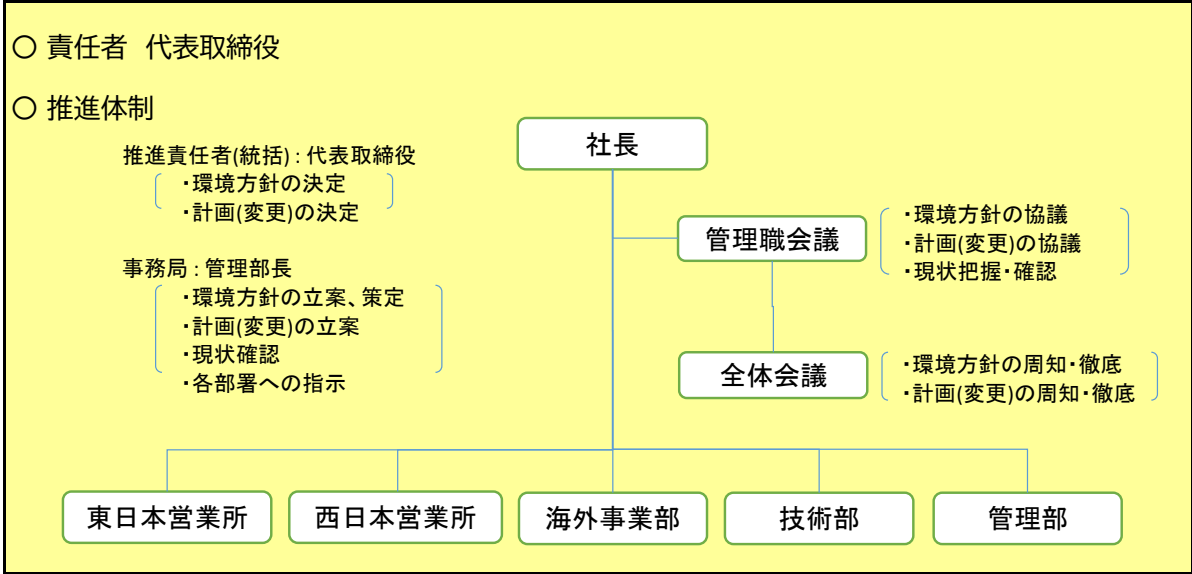
注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

2050年のCO₂ネットゼロ社会の実現に向け、また、2030年の滋賀地域の温室効果ガス排出量削減目標・再生可能エネルギー導入目標を達成すべく、自社の事業活動を通じた積極的な取組み・推進を行います。

1. 省エネルギー対策に向けた施策を実行し、環境負荷の低減に努めます。
2. 再生可能エネルギーを積極的に導入し、エネルギーの効率的な利用を推進します。
3. 事業活動での3R(リデュース・リユース・リサイクル)の徹底し、循環型社会の実現に向けた行動に努めます。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

省エネルギー対策として、以下の取組みを過年度に実施。

- ・ 社用車4台のうち2台について、ガソリン車からハイブリッド車に変更
- ・ 照明設備の2割弱についてLEDを導入 (2023年度中に、残り全ての照明設備についてLEDを導入すべく検討着手)
- ・ 事務所の照明(蛍光灯)を間引き、また、玄関ロビー等の消灯を励行
- ・ 窓の一部に断熱材入りの扉を設け、遮熱効果を向上

再生可能エネルギーの利用等に関する取組み

- ・ 2023年度中に、事務所の屋根に太陽光発電設備(18.26kW)を設置し、自家消費と余剰電力の売電を実施すべく検討着手

省エネ診断における助言内容(2023年7月実施)

- ・ 建屋内の温湿度管理
- ・ 空調設備のフィルターのクリーニング
- ・ CO₂濃度管理による換気量の調整
- ・ 使用するエネルギーの確認方法の工夫
- ・ 窓の遮熱/正面窓の遮熱追加工夫
- ・ 照明設備の更新
- ・ 空調設備の更新
- ・ 創電の可能性と管理運用

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	事務所屋上への太陽光発電設備(18.26kW)の設置	R5	
2	設備導入	照明設備についてLEDを導入(現状の導入率約20%から100%へ向上)	R5	
3				
4				
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>取組目標① 太陽光発電設備(18.26kW)を設置し、発電した電力を自家消費することにより、エネルギーの使用量を削減する</p> <p>取組目標② 照明設備について、現状のLED率約20%から100%へ引上げる ことにより、エネルギーの使用量を削減する 【削減目標】 熱量45.42GL(原油換算1.17kL)</p>	

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の 実績	実績報告				
		(R5)年度	()年度	()年度	()年度	()年度
原油換算エネルギー 使用量	kL	13				
温室効果ガス 総排出量	t-CO ₂	14				
エネルギー起源 CO ₂	t-CO ₂	14				
非エネルギー起源 CO ₂	t-CO ₂					
CH ₄	t-CO ₂					
N ₂ O	t-CO ₂					
HFCs	t-CO ₂					
PFCs	t-CO ₂					
SF ₆	t-CO ₂					
NF ₃	t-CO ₂					
エネルギー等原単位の推 移						

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	事務所屋上への太陽光発電設備(18.26kW)の設置	R5	
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	太陽光発電設備で発電した余剰電力を有効に活用するため、蓄電池の導入を(費用対効果を考慮しながら)検討する
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh					
上記のうち自家消費量	kWh					